

はじめの一步

杉並区立高南中学校
第1学年通信
令和4年4月28日
第5号

【連休中の課題】

明日から連休に入ります。新たに中学校生活がスタートして、勉強が少しずつ難しくなってきたでしょうか。この機会に、体を休めてリフレッシュしつつ、これまでの復習やこれからの学習の予習もかねて、課題に取り組みましょう。

注意事項をよく読んで、提出日に遅れないようにしましょう。

教科	内容	提出日・注意事項
国語	硬筆練習帳 手本 p 2～6 →清書用紙に当該ページの課題を記入し、提出。	5月9日(月)に提出。
社会	小テストに向けて 都道府県名、県庁所在地名を覚える。 (漢字)	5月中旬に小テストあり。
数学	パターン演習 p 1～22、p 49・50	5月9日(月)に5月テスト
英語	①ビンゴ ～p 22まで ②ペンマンシップ p 4～20	・①②とも5月9日(月)提出 ・休み明けにアルファベット (大文字・小文字)テストあり。
保体	健康に過ごすこと。	
その他	フレンドシップスクール事前学習	5月9日(月)に仕上げられるようにしておくこと。

作文「中学生になって」

「中学生になって変化したこと」

個人情報につき消去しています。

小学生から中学生になると、変わったことがたくさんある。その中でも、特に教科が大きく変化していると思う。

「小学校では、算数を学んでいたのに、中学校になったら数学になった。どうしてだろう。」

中学校に入学して2日目の時、ぼくは急にそのことが気になりだした。今までは、全然気にならないことでも、急に環境が変わると、気になってくることもあるのだ。だが、その答えはすぐに見つかった。数学の担当をしている名倉先生が、算数は数学の一部ということを教えてくれた。ものすごく納得のいく説明だった。ぼくたちが学んできた算数は、すべて数学の一部だったのかと思い、これから数学をがんばろうと思った。

そういえば中学生になってから、ずっと気になっている「技術」という教科がある。なんの技術を学ぶのだろう。授業が火曜日に始まるためわからない。これは数学と同じで、楽しみになった教科の1つだ。もしかしたら、1年生から2年生まであった「生活」に似ているのかもしれない。

あとは、教科専門の先生がいることにも驚いた。名倉先生は数学の先生で、永島先生は、英語の先生だ。このように、教科ごとに先生がいることにぼくは、すごく驚いた。

中学生になって、さまざまな変化があるが、1つ1つ対応できる人になりたい。

「新しい学校生活」

個人情報につき消去しています。

私は、中学生になって頑張りたいことが4つあります。

1つには、勉強です。中学生になると小学生の時より、内容が難しくなるので、授業で分からないところがあったら、友達や先生に聞いたりして、頑張りたいと思います。

2つには、友達と仲良くすることです。中学生になると、小学校が一緒だった友達とは、離れてしまうので、中学生では友達ができるか不安だったけれど、相手から話しかけてくれたり、自分から話しかけていたりして、3人くらいの友達ができました。これからたくさんの人にもっと話しかけていたりして、友達を作っていきたいと思います。

3つには、自分のことは自分ですることです。小学生の時は、母や父、姉に手伝ってもらったり、友達に任せてしまったりすることがたくさんあったので、これからは自分のことは自分でして、自分のことだけではなく、困っている友達がいたら、手伝ってあげたりしていきたいです。

4つには、部活動を頑張りたいです。部活動では、剣道部に入り、先輩にも負けにくいぐらいの強さになりたいです。そのためには、日々の練習を休まず、しっかり頑張りたいです。

私は、中学校生活で、たくさん友達を作り、何事にも諦めずに勉強と部活動を両立していけるように頑張りたいです。